

松川町議会です

シリーズ 『えがお』



宮下町政一年目の
事業成果と結果を問う

町政を質す 一般質問

2~4ページ

16~23ページ

元年度 決算認定

宮下町政一年目の事業成果と結果を問う

令和元年度決算は監査審査を踏まえて総括質疑を慎重に行い認定した。住民の税金が有意義に使われたか、前年度議会の指摘事項、監査の課題などの進捗状況、指標となる経常収支比率などについて議論を交わした。

質問 出生数の減少をどう食い止めるか。

答弁 移住定住の促進、子育てに関する情報発信の充実、働き方改革など各課横断的に対策を講じる必要がある。

質問 出生数が元年度減ったという特別の原因はあるか。

答弁 原因は特にない。子育て支援策が他市町村より遅れているとは思わない。情報の発信方法を次年度予算のなかで盛込みたいと思う。

質問 経常収支比率が高くなるが、高くなる事業の硬直化にながら対策は。

答弁 若い方を自信をもって送り出し、自信をもって迎え入れる町にしていかないと上の世代の面倒を見る世代がいなくなる。回り道に見えるが叶えたい夢を実現できるまちづくりが大切である。

質問 保養宿泊施設の老朽化について、同じ指摘を何年もされ、改善されていない。町民にとり清流苑は大事な施設である。

答弁 まつかわの里を含めて先進地の視察、公営企業経営アドバイザーもお願いで、方向性の研究を経営者会とのなかで順次始めている。

者の把握を関連部署と連携をとりながら行い、強制的に相続をさせ、債務者を特定していくことも、現在やっている。

質問 不納欠損金について特に固定資産税の相続放棄などの事案では、納税義務者死亡のため、年度毎に時効が完成している事案が多数ある。対策は。

答弁 督促状、電話照会などで死亡



議会の視点



元年度予算は宮下町政初年度であり、骨格予算としての位置づけからスタートした。

一般会計は期中に5回の補正を組み歳入67億3百万円、歳出63億6千9百万円、不要額3億6千9百万円であった。

決算の判断材料となる基礎数字の把握、数値分析が不十分であり、要求されて数字の公表等行われる場面が随所に目立ち、決算資料作成後、課毎の次年度に向けての分析がなされていない。

昨年の決算審議でも、予備費より他の科目への充当及び科目間流用については、議会への報告を強く求め、行政側も理解を示していたが今年度も同じ結果となり残念であり、議会軽視と言われても仕方ない。

同じことが監査報告書のなかにも、毎年同じ指摘が繰り返されている。

行政は議会の指摘、監査の指摘を真摯に受け止め、次年度では少しでも改善されなくては意味がない。

資料が出来て終了ではなく、次年度に向けての検討を望む。

質問 予備費よりの大きな金額の充当がある。

今年度は決算付則資料で提出されているが年度中には補正予算で対応できると思うが提案もなかった。

全協の中で説明をしたと言うが記憶にない。

答弁 臨時会にお諮りしなかった部分もある。今後はスケジュールを考えながら進める必要がある。

質問 不要額について課別に精査して問題点の把握をし、次年度予算に反映できるようにしていく必要がある。どんぶり勘定で予算設定をしていては困る。

答弁 今回は不要額調書を作成したが分析までに行っていない。あまり無理して絞りすぎると執行できなくなることは、怖いというのが

率直な感じ。

質問 元年度の新規事業の検証とその効果について、それぞれに予算があり決算がある。きっちり効果をだし頂きたい。

答弁 高齢者重症化予防対策については診察結果を見ながら窓口で保健師と直接指導ができた。

サマーチャレンジの目的の一つの夏休み中の居場所づくり、森林セラピーにあつたプログラム作りとガイドの育成を行っているが、養成には時間がかかり長い目で見ていただきたい。

質問 フォレストアドベンチャーの売上減は新型コロナウイルスの影響ではなく、他の原因もあるのではないか。



空中回廊を楽しむ修学旅行生

答弁 松川には小さなお子様向けの利用できない施設がなく、後発でお子様向け設備のある施設に利用者が流れた影響が大きい。

質問 ツリドームの利用者数はなぜ出てこない。決算資料として判断する材料として公開すべきと考える。

答弁 宿泊者数368人 売上は491万円。
質問 介護保険特別会計の差引残高が221万円と大変少ない。

答弁 保険料は県下でも下から5番目の低さだ。介護予防に力を入れ、不足が発生した場合には準備基金を活用する。

質問 発電設備の剰余金を入学金事業の財源としているが、町内全世界が恩恵を受けられる財源ではないのか。

答弁 子育てのみの財源ではないと思う。検討の価値はあるので検討する。

令和元年度の実質収支は2億9,554万円の黒字、実質収支比率は7.2%、県下の町村の平均を0.2%下回っているが標準財政規模からみると、概ね適正と言える。

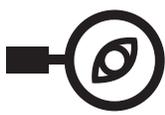
町債残高は一般会計、特別会計合わせて総額90億3,905万円、実質公債比率6.2%と総じて健全な財政状況が維持されている。

高齢化社会の進行や人口減少のなか、公共施設の老朽化対策をはじめ新施設の整備計画など財政運営環境は厳しい状況にある。

特別会計を含めた未収金は、不納欠損処分によるところもあるが全体的には減少傾向である。

歳入規模に見合った歳出構造を考慮するなかで、将来的に持続可能な財政運営が必要であり、これまで以上にコスト意識が求められる。

税は公正で偏りのない賦課が原則、次年度予定の固定資産税の評価替え及び評価基準の見直しなどは慎重な対応を求め、事務事業及び予算執行等は、概ね適正と判断する。



監査の視点

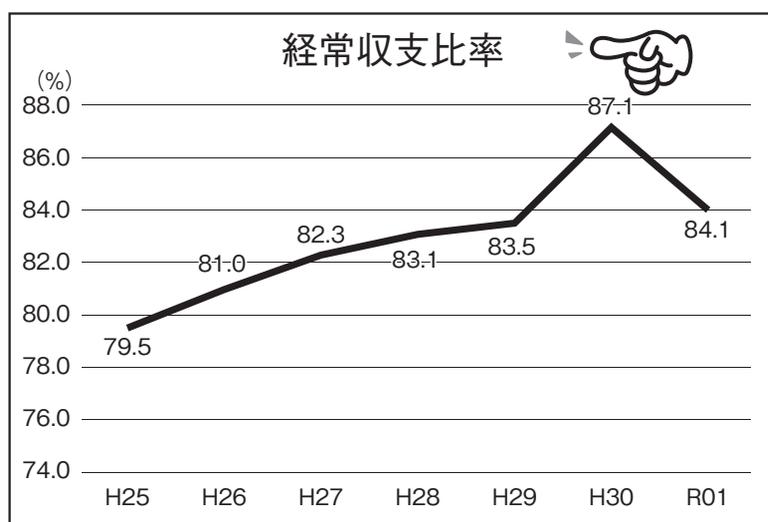
一般会計・特別会計

| 項目 | 予算現額 | 支出済額 | 不要額 |
|--------------|------------|------------|-----------|
| 一般会計 | 67億377万円 | 63億6,913万円 | 3億6,907万円 |
| 国民健康保険事業特別会計 | 12億1,620万円 | 12億68万円 | 4,086万円 |
| 後期高齢者医療特別会計 | 1億6,646万円 | 1億6,561万円 | 283万円 |
| 介護保険事業特別会計 | 13億3,200万円 | 13億2,975万円 | 541万円 |
| 保養宿泊施設事業特別会計 | 5億361万円 | 4億6,941万円 | 3,378万円 |
| 発電事業特別会計 | 1,578万円 | 1,012万円 | 517万円 |
| 合計 | 99億3,780万円 | 95億4,470万円 | 4億5,713万円 |

公営企業会計

| 項目 | 収益合計 | 費用合計 | 当年度純利益 |
|---------|-----------|-----------|---------|
| 水道事業会計 | 2億6,939万円 | 2億5,299万円 | 1,640万円 |
| 下水道事業会計 | 6億2,852万円 | 6億1,316万円 | 1,536万円 |
| 合計 | 8億9,791万円 | 8億6,615万円 | 3,176万円 |

合計数値は四捨五入の関係で合致しません。
不要額については議会としても問題視し、討論した。



ここがポイント

町の財政を判断する重要な指標の一つで、行政を運営するにどうしても必要とする経費がどの位かを示している。割合が高ければ住民サービスとして使える経費が少なく、当然十分なサービスが出来なくなる傾向となる。

令和元年度は下水道事業の地方公営企業法適用化に伴い改善されたように見えるが、実質は前年と同程度の数値であり改善されていない。

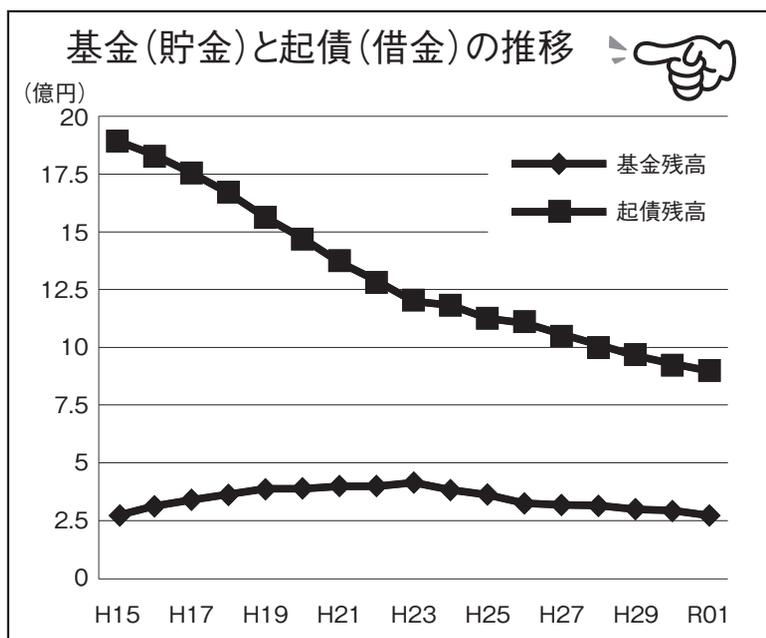
一般的には70~80とされ、松川町は高く硬直化に繋がり改善を求める。

ここがポイント

基金（貯金）は万が一の場合に備える性質もあるが、必要以上に基金を積み立てず、十分に住民サービスを行うことが望ましい。

起債（借金）は減少しているが、下水道事業会計が大半を占めており、なお一層計画的に減額させることを望む。今後、大型事業も予定されている。

町民としても今後注視していく必要がある。



専決処分 一般会計第六回補正 臨時会の必要性を問う

地方自治法第179条第1項の規定に基づき令和2年8月17日付けで専決処分が行われ、8月24日の全員協議会にて報告を受け、定例会にて承認された。

てしまい、臨時会を開催できなかった。

質問 小規模事業者応援給付金事業費の増額4,000万の根拠は、町内にどの位の小規模事業者件数があるのか。

業経営体数は2015年度末で808件、JAの果樹部会が630名、この数字を基礎に数字を出した。商工業では、小規模事業者が578社という数字が出ている。

地方自治法に則り、議会を招集し、臨時会というものが基本である。議会を開催する期間がなかったのか疑問が残る。黒沢議員

討論

反対

地方自治法 第七十九条

一、普通地方公共団体の議会が成立しないとき、第十三条但書の場合においてなお会議を開くことができないとき、普通地方公共団体の長において議会を招集する暇がないと認めるとき、又は議会において議決すべき事件を議決しないときは、当該普通地方公共団体の長は、その議決すべき事件を処分することができ

質問 専決処分というのは、議会を開くことができない場合に限り、町長が執行できるものである。今回の専決処分は臨時会が終了してから20日ほどの間に、過去に例のない7,700万円余という、大きな額の予算が議会に諮ることなく執行された。なぜ臨時会が召集されなかったのか。

型コロナの経済対策に関する予算対応についても、内部で協議をしていた。必要な所要額を固めていくというところが8月の下旬位迄かかった。

答弁 既に314件の申し込みをいただいている。農

答弁 災害については、6月の終わりから7月の前半にかけて発生したもので、応急対応で被害の精査、復旧方法の検討をしていた。新



議場で諮られる重要案件

一般会計補正予算（第6回）の概要

補正予算 単位：千円

| 補正予算額 | 補正前の額 | 計（補正後） |
|--------|-----------|-----------|
| 77,630 | 7,797,627 | 7,875,257 |

主な補正内容

歳入

| 科目 | 補正額 | 内容等 |
|-------------------------|--------|---|
| 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 | 41,200 | 第二次交付金（補正後予算額 200,566） |
| 財政調整基金繰入金 | 7,030 | |
| 災害復旧事業債（起債） | 29,400 | 公共土木災害分（2,300）※補助対象分 公共土木災害分（25,500）※単独分 林業施設災害復旧（小災害）（1,600） |

歳出

| 事業名 | 補正額 | 内容等 |
|---------------------|--------|--|
| 指定避難所施設改修 | 550 | 指定緊急避難所として指定予定である福与保育園（遊戯室）について、必要となる施設の修繕（照明器具設置・出入口修繕）を行う。 |
| 小規模事業者応援給付金（事業費の増額） | 40,000 | 新型コロナウイルス感染症対策小規模事業者の事業継続支援を目的として5月から実施している小規模事業者応援給付金について、申請状況を踏まえ、事業費を増額 |
| お店応援プレミアム付商品券 | 1,200 | 販売代行委託料の増額 |
| 林業施設災害復旧事業 | 3,380 | 7月豪雨による被害を受けた林道復旧工事 林道葛蒲沢干他 |
| 道路橋梁災害復旧事業 | 32,500 | 7月豪雨による被害を受けた道路復旧工事 町道126号線（柄山）他 |

旧青年の家 改修か！解体か！調査費用の是非

新型コロナウイルスの影響により事業活動に悪影響を受けている事業所への支援継続と7月豪雨による被害復旧経費を中心とし、小中学校 GIGA スクール構想実現に向けての経費が一般会計第7回補正予算 5億2,726万円計上された。他7特別会計で修正があった。

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の枠は

質問 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金額が今回は1億1,600円あるが、松川町への配分の交付総額は。

答弁 3億1,976万円が松川町の総額として、国から示されている。

質問 これからもまだ経済対策は必要であると思うが既に町としての考えがあるのか。

答弁 町の経済状況、特に今後収穫期を迎える農業者の皆様の販売がどのようなになるかというようなこともあるし、しっかり見きわめながら迅速な対応をしている。国の交付金が確定

していないが、財政調整基金やあるいは予備費や国へお願いしている部分も含めて、臨機応変に対応していきたいと考えている。

小中学校タブレット端末整備ほか環境整備事業の運用は万全か

質問 学校以外に家庭でも使えるのか。

答弁 基本的には学校の保管庫の中で保管する。学校の先生方と色々な使い道を協議中。

質問 タブレット端末の購入費5,957万円が計上されている。タブレット端末は進化した方がいいのでは。

答弁 リースでの検討もしたが、補助事業の

メニューのなかで、備品購入費であった場合は上限1台当り45,000円をいたただける。一番有利な補助を選択した。

旧青年の家、あと利用検討に係わる調査費用は必要か

質問 (仮称)元気センターでは建物診断と耐震、漏水、アスベスト、断熱材の調査を無料でおこなっている。旧青年の家も無料にできないか。

答弁 ハローミヤに關してのアスベスト調査は、調査機関が営業に来て無料で実施した。この会社は、旧青年の家の建物診断や、アスベスト調査のプロポーザル方式の入札に参加する予定である。

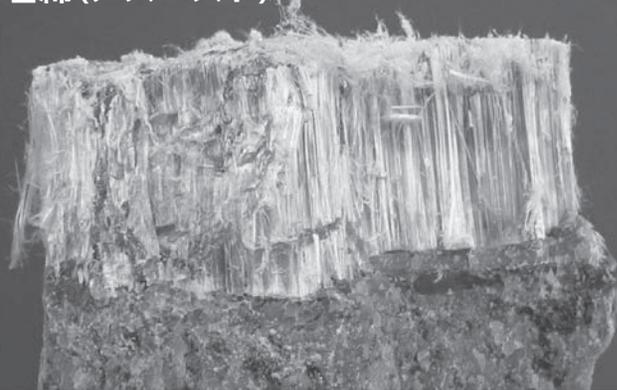
質問 旧青年の家の方向性を決めるための判断材料として提案されているが、多額な費用をかける必要があるのか。

答弁 解体か存続かは別として、町の所有であるので調査をしなければならぬ。

質問 アスベストの含有の予備調査と本調査

答弁 厚労省が出している石綿飛散防止対策、徹底マニュアルでは、第一次調査・第二次調査としている。書面調査でアスベストを判断し現地で目視調査をする。サンプルが必要な個所の抽出をおこなう。

石綿(アスベスト)



石綿の種類
石綿とは、天然に産出する繊維状鉱物で、下記の種類があります。

| | |
|-----------|--|
| ● 蛇紋石系石綿 | クリソタイル(白石綿) |
| ● 角せん石系石綿 | クロシドライト(青石綿) アモサイト(茶石綿) アンソフィライト トレモライト アクチノライト |

石綿(アスベスト)をその重量の0.1%を超えて含有するすべての物の製造、輸入、譲渡、提供、使用が禁止されている。

討論

旧青年の家あと利用検討についての補正予算は妥当か？

反対

旧青年の家あと利用検討会議支援業務の100万円は、アドバイザ―選定にかかわる説明など金額の根拠となる積み上げが不明確である。建物寿命調査業務委託の調査費180万円も、耐震強度に関して全く問題がない施設であり、旧青年の家を解体し新たな観光施設を建てる余裕などない。解体する目的の理由づけのために税金を使うことは絶対に賛成できない。

坂本議員

賛成

旧青年の家あと利用の建物寿命調査の一番の理由は、長期的に改修して利用することの適否を判断するとの答弁であった。私の一般質問の中で、町長の考えは、はっきりと解体に向けての意思があるというように判断をした。解体ありきの判断では補正予算を認めるわけにはいかない。

川瀬議員

旧青年の家あと利用検討会議支援業務100万円は、職員ができない部分の支援とすることだがどのような部分なのか。アスベストが使用されていることは、既成事実である。町が単独に調査費用を

払って調査をする必要はないわけである。財政支出費が多いなかで経費は抑えていくべき。

黒沢議員

旧青年の家あと利用については、相当前からの問題であり、来年の夏までに県の方へ検討結果を報告しなければならぬ。いつまでも議論ばかりしていても町は良くなるまい。調査をして結論を早急に出し、次に向かっていくべきである。

森谷議員

一般会計補正予算（第7回）の概要

補正予算 単位：千円

| 補正予算額 | 補正前の額 | 計（補正後） |
|---------|-----------|-----------|
| 527,269 | 7,875,257 | 8,402,526 |

主な補正内容

歳入（主なもの）

| 科目 | 補正額 |
|-------------------------|-----------|
| 普通交付税 | 143,626 |
| 災害復旧費国庫負担金 | 105,000 |
| 公立学校情報機器整備費補助金 | 32,041 |
| 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 | 116,013 |
| 財政調整基金繰入金 | △ 108,500 |
| 繰越金 | 100,110 |
| 町債 | 128,300 |

歳出（主な事業の概要）

| 款 | 補正前の額 | 補正額 | 計 | 内容等 |
|--------|-----------|---------|-----------|--|
| 総務費 | 2,218,030 | 18,647 | 2,236,677 | 人財育成プロジェクト（仮称）研修委託（1,110） 令和元年度発電事業利益分（5,668） |
| 民生費 | 1,787,091 | △ 6,874 | 1,780,217 | 介護給付費他減（△ 5,519）後期高齢者広域連合減（△ 1,225） |
| 衛生費 | 459,575 | 44 | 459,619 | 飯伊地区包括医療協議会負担増（3,132） |
| 農林水産業費 | 555,334 | 66,693 | 622,027 | 小規模事業者応援給付金（増額補正 20,000） 飲食・販売・サービス業等危機突破推進支援金（増額補正及び制度拡充 40,000） 町単土地改良事業補助（5,000） |
| 商工費 | 683,004 | 62,906 | 745,910 | 小規模事業者応援給付金（増額補正 20,000） 飲食・販売・サービス業等危機突破推進支援金（増額補正及び制度拡充 10,000） 旧青年の調査委託費（3,513）収穫体験観光等販路開拓支援事業（5,000） 保養宿泊支援（24,000） |
| 土木費 | 783,627 | 79,450 | 863,077 | 道路維持関連工事（66,000） |
| 消防費 | 316,998 | △ 1,670 | 315,328 | 非常備消防費（5,511） 耐震性貯水槽設置工事減（△ 18,600）消火栓設置工事（9,000） |
| 教育費 | 492,219 | 64,465 | 556,684 | オンライン家庭学習のための通信環境整備事業（1,530） 学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業（9,834） 公立学校情報機器整備事業（62,821） 名子原体育館LED化工事減（△ 6,500） |
| 災害復旧費 | 35,940 | 195,500 | 231,440 | 7月豪雨により被害を受けた道路等の復旧工事（195,500） 道路災害復旧工事（184,500）農業用施設災害復旧工事（11,000） |
| 予備費 | 24,200 | 48,108 | 72,308 | |

だより

総務産業建設 常任委員会

(水)に総務産業建設常任委員会を行い、現地

を分担し、能率的に処理するために設置された機関です。

総務産業建設常任委員会とは、総務課・まちづくり政策課・産業観光課・環境水道課・建設課・会計室・議会事務局の分野を担当しています。

質問・意見

答 弁

①公共交通事業者連携支援金292万円はどのようなものか？

①飯田下伊那に本社や営業所のある信南交通、伊那バス、トラビスジャパンの3社に、飯伊14町村から人口割で負担し支給する。
信南交通10/10、伊那バス、トラビスジャパンは5/10の支給である。

②防災対策費、避難所備品、パターションはどんな物を検討しているのか。
防災倉庫建設計画があるが避難備品が全部入るのか？

②4畳半のもの、10セット配備している。
組み立てや撤去が簡単なものにする。
防災倉庫は受け入れ施設とし長期保存の物は分散保管としたい。

③旧松川青年の家後利用検討会議の進め方はどのようなものか？

③20名ほどの委員を設ける。委員のなかから5名を基本的なコンセプトを考える方としてお願いし、ワークショップ形式で行う。

④アスベスト含有調査業務は必要なのか？
図面や資料では分からないのか？

④調査の目的は、長期的に利用できるのかの適否を判断する事にある。
今回の調査でどこにどのようなアスベストが使われているのかなどを調べる。

⑤農業振興費のコロナ対策費は小規模事業者応援給付金、危機突破推進支援金の他には、支援策があるのか？

⑤高収益作物次期作支援金事業、経営継続補助金、観光農業に対して人件費の補助を行っている。

⑥下水道事業会計の^{*}不明水対策費598万4,000円はどのようなものか？

⑥マンホールと本管の接続部、25ヶ所を直したい。
上片桐下地区は老朽化が進み、7月の長雨では26,000㎡の内不明水が13,000㎡もあった。

※不明水：下水道に流入する雨水や地下水



復旧に1年を要する柄山隧道崩落現場



200m以上にわたり決壊した福沢川堤防

調査・研究

午後1時より生田柄山隧道崩落現場と福沢川堤防を現地調査をしました。

社会文教 常任委員会

社会文教常任委員会とは、住民税務課・保健福祉課・こども課・教育委員会の分野を担当しています。

委員会

9月7日(月)社会文教常任委員会、9月9日
調査も実施しました。

※常任委員会制度とは、多数の議案をそれぞれ担当部門別に調査

質問・意見



答弁

①保育所備品購入費 100 万円の
内容はどうか？

②中途退職は行政と本人双方に
損失になると思うが、どのよう
に対応しているのか？

③乳幼児相談用パソコン、タブ
レット21万6,000円はどのような
ものか？

④*^キG I ^ガGAスクール関連の予算
についてどのように生かしてい
くのか？

⑤名子原体育館のLED化管理
費622万円の減について、落雷対
策はリース料に含まれるのか？

⑥介護保険事業、コミュニティ
カフェに係る需用費、簡易トイ
レと下足着脱場防災塗装はどの
ようなものか？

※ GIGAスクール：児童生徒 1 人に、1 台の端末と高速通信網を整備し、多様な子どもたちを誰一人取
り残す事なく創造性を育む教育の実現。

①扇風機 2 台購入する。洗濯機、ポータブルデッキ、消
毒液などを購入する。

②悩み事などは課長や外部の専門員に相談している。住
民からほめられたことなどは速やかに伝え就業意欲の向
上につなげている。
保育士は、学校を出てすぐに担任を持つ事で戸惑いや悩
みが生じる事があるので、保育士同士の話し合いの場を
設けたり、園長との相談により解決している。

③コロナ禍で必要であり購入するが、コロナ禍でなくて
も核家族化に伴い必要性があると考える。離乳食などに
ついて双方でやり取りをするなど、個別相談に対応する
ためのものである。

④オンライン授業は生徒にも好評であり、今後も積極的
に進めて行く。さらにコロナが収束しても子ども達一人
ひとりを大事にする精神は、教室内でも再現していきたい。

⑤補正予算には含まれていない。落雷については機器に
つけるのではなく、配電盤で対応する。
12月議会で補正予算を計上し取りつきたい。

⑥上片桐公民館のトイレが和式なので4基の簡易式の座
式トイレを置く。
下足着脱場は人工芝を撤去し、着脱場部分を塗装する。



男女が一緒の「あすなろ」トイレ



民家を借りた仮住まいのエコール親愛

調査・研究

午後1時から「あすなろ」
と宗源原の放課後等デイ
サービス「エコール親愛」
を現地調査しました。

町民の声を聴く

陳情・請願の審査結果

陳情 4 元気センター(仮称)の早期建設を求める陳情

◇陳情の趣旨

老人福祉センターにおいて高齢者、障がい者、児童がそれぞれの役割をもって交流をしてきましたが、施設の耐震診断結果において耐震性が不十分であるとの結果を受けて、福祉総合計画推進協議会での検討結果を踏まえ、その活動拠点を旧ハローミヤに移して高齢者デイサービス事業、障がい者の地域活動支援事業、子どもたちの放課後デイサービス事業が一緒になり、地域共生社会の拠点として元気センター(仮称)

としていく事の方向性が出されました。

これにより元気センター(仮称)の建設に向けて設計が行われ、令和2年4月開所予定が示されたことで地域活動支援センター事業の場所である旧北名子保育所はトイレや洗面所が不便であるものの元気センター(仮称)完成までの一時的な場所として我慢をしてきているところではあります。

また、放課後デイサービス事業も民家(宗源原)を期間限定(2年間)で借用して事業を行っていますが、駅や学校に近いといった利便性、手狭な場所で密を避ける事が難しく、新型コロナウイルス感染症対応にも苦慮している

状況です。

地域共生社会の居場所として「障がいがあっても地域のつながりを大切にしたい」出来る限り身近な地域で学び交流したい」との願いが遠のいて先が見通せないことは、子ども

もと共に保護者として大きな不安を抱いています。

①元気センター(仮称)の場所を、駅や公共施設に近い場所の旧ハローミヤとして、計画に基づいた施設建設を



旧北名子保育所のトイレの早急な環境改善と元気センター(仮称)の場所を含めた建設計画を望む

早期に行なうこと。②障がいのある人が自宅以外で集える場所があり、そこで障がいの有無や年齢を問わず、様々な人の交流促進により、お互いに役割が生まれる元気センター(仮称)とすること。

◇審査と結果

ハローミヤ跡地利用は建物を福祉施設として利用する事で議会は購入に賛成した経緯がある。

他の場所を含めて検討する意見もあるため、「早期に建設とみんなが集まれる場所づくり」について趣旨採択とした。

一方でハローミヤ跡地に建設することを含めて、早期建設の陳情どおりに賛成する意見もあった。

また、当面旧北名子保育園を使用するにあたり、トイレの環境改

善を速やかに起こすよう要望する意見があった。

陳情 5 核兵器禁止条約への日本政府の署名・調印と批准を求める意見書の提出に関する陳情

討論

賛成

昭和60年に核兵器廃絶と平和宣言を松川町議会でも採択している。唯一の被爆国日本は、速やかに批准すること、は最大の使命であるとして賛成。

熊谷議員

◇審査と結果 賛成多数で採択。

陳情 6
国に対し「消費税
率5%への引き下
げを求める意見
書」の提出を求め
る陳情

討論

反対

社会保障・福祉への
財源として上げた消費
税であり、5%への引
き下げには反対。

島田議員

賛成

10%への引き上げで
疲弊しているなか、コ
ロナの追い打ちで国民
生活に大きな影響があ
る。引き下げるべきだ。

松井議員

速やかに消費税の減
税をして住民の負担を
減らして、購買意欲を
高めることが必要だと
考える。

熊谷議員

◇審査と結果
不採択に賛成多数。

請願 2
「総務産業建設常
任委員会、社会文
教常任委員会、議
会全員協議会の
チャンネル・YOU、
ユーチューブなど
による全編放映」
を求める請願

◇請願趣旨

町の政策を実質決定
している「総務産業建
設常任委員会、社会文
教常任委員会、議会全
員協議会」のチャンネ
ル・YOU、ユーチュー
ブなどによる全編放映
の実施を請願します。

また、協議事項・報
告事項などの資料の町
ホームページへの掲載
や、議会事務局に用意
するなどの方法を取っ
ていただき、町民が事
前に入手できるようお
願い致します。

◇請願理由

①私たちは平成30年6
月より約2年間、総務
産業建設常任委員会、
社会文教常任委員会、
議会全員協議会を傍聴
してきました。このな
かで、町長は方針を議
員に提案し、各議員は
それぞれの考えを述べ、
町の政策が決定されて
いました。

②総務産業建設常任委
員会、社会文教常任委
員会、議会全員協議会
を傍聴することで政策
決定過程が良く分かり、
町長の考え、各議員の
考え、役場職員の考え
も良く分かるようにな
りました。

③この傍聴により多く
の情報を得ることにな
り、明らかに町政に対
する関心は強くなりま
した。

④以前より、元議員の
方、現議員の方々より
実質政策が決定される
総務産業建設常任委員

会、社会文教常任委員
会、議会全員協議会の
方が本会議より重要だ
と伺っていました。し
かし、多くの町民はこ
れら委員会について殆
ど知らないと思います。
⑤総務産業建設常任委
員会、社会文教常任委
員会、議会全員協議会
は原則公開され、傍聴
できることになってい
ますが、場所が狭く数
名しか傍聴できません。
そして、コロナ禍の中
での感染リスクを考え
ると、安心して傍聴で
きる環境ではありません。

⑥今回の請願、「総務
産業建設常任委員会、
社会文教常任委員会、
議会全員協議会のチャ
ンネル・YOU、ユー
チューブなどによる全
編放映」はコロナ禍で
の傍聴対策として有効
であることは当然です
が、この3つの会議を
全編放映することで、

多くの町民に多くの情
報が届き、町民の町政
に対する関心は必ず高
まると思います。町民
の町政への高まった関
心は議員不足の解消に
つながり、町政の質の
向上につながるはずで
す。

⑦以上より、議員の皆
様には、「総務産業建
設常任委員会、社会文
教常任委員会、議会全
員協議会」のチャンネ
ル・YOU、ユーチュー
ブなどによる全編放
映」が実施されるよう
賢明な判断をお願い致
します。

◇審査と結果

社会全体の動向が情
報公開の流れとなつて
来ている。また、松川
町議会基本条例でも、
議会からの発信の重要
性が示されている。
全員賛成で採択。



所管事務調査報告
今後も継続調査を実施

所管事務調査連合審査会（以下審査会という）で継続調査となっている「平成27年度以降の官製談合の疑いのある入札の調査を求める請願書」について経過報告をいたします。

エアコン設置工事入札に関して、令和2年3月10日、議会から町へ書面（松議13号）にて【職員、関係者に対する調査を行ない事実関係の解明に努めること】等について申し入れをした。

これに対して、議会全員協議会にて「エアコン設置工事入札事務に関する調査報告書」の報告があり、それに基づき所管事務調査正副委員長会では、副町長と担当係長に出席を要請し、疑問点などについて町側に再確認や

説明を求めた。

官製談合の認識の有無について再質問を行なうなかで「退職者を含め聞き取り調査を行なったが、不正行為の関与や意図的な情報漏洩の事実を確認されず、官製談合の事実についても確認されなかったが、可能性は否定できなかった」との回答があり、町では「これ以上の事実関係の解明は困難との判断から、公正取引委員会への通報が妥当である」との結論に至ったとの報告がなされた。

審査会としては、今後、町の対応や裁判等の進捗状況について、逐次報告を受けながら見極めていく必要がある。早期に実現されるよう要望することとした。



小中学校に設置された床置き式のエアコン

政策提言に向けて
政策討論会開催

昨年度実施した「議会と語る会」や日頃の議会活動のなかで、町民の皆さんから多くの意見・要望をいただいた。

広聴部会では、内容を精査し、政策提言すべき事案について議員協議会に諮り、各担当常任委員会に調査・検討を依頼した。議会では政策討論会を開催し、政策提言に向けて準備を進めている。

下伊那北部ブロック議員研修会

8月6日豊丘村交流学習センター

今年度、県への陳情として、5町村議会から計14議題が提出された。総務・教育、社会、産業建設の3分科会に分かれ、助言者として南信州地域振興局の県職員を交えて各議題について協議を行った。松川町議会からは、

- ・ 主要地方法道（飯島飯田線）飯田以北の促進について
 - ・ GIGASクール構想の早期実現の環境整備にむけて
- を議題として発表をした。



議会と語る会

女性団体連絡会

8月27日「えみりあ」ホール

今年度も各地区、団体との情報や意見交換の場を計画していましたが、新型コロナウイルス感染症を考慮し、昨年度調査・報告要望のありました女性団体連絡会のみで開催となりました。

◇議会報告

- 。道の駅について
- 。男女共同参画について
- 。元気センター（仮称）について
- 。生田地区の活性化について
- 。デマンド運行について
- 。県道飯島飯田線バイパスについて
- 。生田地区へのリニア残土搬入について
- 。地域おこし協力隊について

◆意見・要望（抜粋）

- ・ 行政の批判だけでなく議員提案等建設的な意見を出し、行政と議会が両輪となつてまちづくりを進めて欲しい。
- ・ 様々な課題が山積している。町民の声を大切にして。
- ・ 松川町は悪いことで新聞記事になり、大丈夫かと言われ悲しかった。みんなで明るいまちづくりをしたい。
- ・ 職員も議員も、それぞれの案件に学習を深め、町民を引っ張って欲しい。
- ・ 議員の活力不足を感じる。コロナ対応の遅れ、提言不足を感じた。
- ・ 議員の若返りを期待したい。
- ・ 議員は住民の代表という自覚をしっかりと持って、取り組んで欲しい。
- ・ 女性の皆の力の大切さを改めて感じた。



議会や議員に対して、何を期待しますか（複数回答）アンケート結果

| | | | |
|---------------|----|----------------|---|
| 情報公開 | 8 | 対話する場の創設 | 9 |
| 政策の提言・提案 | 10 | 調査活動の充実 | 2 |
| 行政に対する監視機能の強化 | 5 | 地域の課題を解決する為の活動 | 6 |
| 町民への説明責任 | 9 | その他 | — |

議会政策サポーター制度に向けて

議会改革推進会議

議会では、町民の皆様への「声」を行政に反映すべく、「議会政策サポーター制度」実現に向けて、取り組んでいます。

第一段階として、昨年度実施した小中学校保護者の方へのアンケート調査を基に、サポーターを抽出して、話し合いの席を設けました。

今後、一般の町民の方へも拡大を図り、早期実施を目指していきます。

議会政策サポーター制度とは、住民と議会が力を合わせ、町が抱える課題に対して自由に話し合い、その意見を基に議会が町へ提言していく制度です。

7月～9月 主な議会日程

| | | | |
|---------|-----------------------|---------|------------------|
| 7月6日(月) | 広報編集委員会 | 9月2日(水) | 議会全員協議会 |
| 21日(火) | 議会改革推進会議 | | 所管事務調査連合審査会 |
| 28日(火) | 社会文教常任委員会 | 3日(木) | 第3回議会定例会 開会・総括質疑 |
| | 総務産業建設常任委員会 | 7日(月) | 社会文教常任委員会 |
| 29日(水) | 議会全員協議会 | 9日(水) | 総務産業建設常任委員会 |
| 8月6日(木) | 政策討論会 | 11日(金) | 議会運営委員会 |
| | 下伊那北部ブロック町村議会議員研修会 | | 民生児童委員との懇談会 |
| 12日(水) | 議会運営委員会 | 16日(水) | 第3回議会定例会 一般質問 |
| 24日(月) | 議会全員協議会 | 18日(金) | 議会全員協議会 |
| | 主要地方道飯島飯田線改良促進期成同盟会総会 | | 第3回議会定例会 閉会 |
| 25日(火) | 議会改革推進会議 | 24日(木) | 政策討論会 |
| 27日(木) | 議会と語る会(女性団体連絡会) | 25日(金) | 広報編集委員会 |
| | | 30日(水) | 広報編集委員会 |

議 決 結 果

令和 2 年第 3 回定例会議決結果

● 全員一致で議決されたもの

| 件名 | 結果 | 内 容 |
|-------------|---|---|
| 条 例 | 可決 | 松川町移住促進住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について |
| | 可決 | 松川町税条例の一部を改正する条例の制定について |
| | 可決 | 松川町手数料徴収条例の一部を改正する条例の制定について |
| | 可決 | 松川町公共物管理条例の一部を改正する条例の制定について |
| 令和元年度決算 | 認定 | 令和元年度松川町一般会計歳入歳出決算認定について 歳入 67 億 377 万円 歳出 63 億 6,913 万円 |
| | 認定 | 令和元年度松川町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について 歳入 12 億 1,620 万円 歳出 12 億 68 万円 |
| | 認定 | 令和元年度松川町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について 歳入 1 億 6,646 万円 歳出 1 億 6,561 万円 |
| | 認定 | 令和元年度松川町介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について 歳入 13 億 3,197 万円 歳出 13 億 2,975 万円 |
| | 認定 | 令和元年度松川町保養宿泊施設事業特別会計歳入歳出決算認定について 歳入 5 億 361 万円 歳出 4 億 6,941 万円 |
| | 認定 | 令和元年度松川町発電事業特別会計歳入歳出決算認定について 歳入 1,578 万円 歳出 1,012 万円 |
| | 認定 | 令和元年度松川町水道事業会計決算認定について 収益的収入 2 億 9,303 万円 収益的支出 2 億 6,126 万円 資本的収入 1 億 1,153 万円 資本的支出 2 億 109 万円 |
| 認定 | 令和元年度松川町下水道事業会計決算認定について 収益的収入 6 億 4,117 万円 収益的支出 6 億 1,955 万円 資本的収入 3 億 5,720 万円 資本的支出 6 億 346 万円 | |
| 令和 2 年度補正予算 | 可決 | 令和 2 年度松川町国民健康保険事業特別会計補正予算（第 2 回）について 87 万円追加し、11 億 6,350 万円とする。 |
| | 可決 | 令和 2 年度松川町後期高齢者医療特別会計補正予算（第 1 回）について 80 万円追加し、1 億 7,140 万円とする。 |
| | 可決 | 令和 2 年度松川町介護保険事業特別会計補正予算（第 1 回）について 238 万円追加し、13 億 480 万円とする。 |
| | 可決 | 令和 2 年度松川町保養宿泊施設事業特別会計補正予算（第 2 回）について 3,379 万円追加し、4 億 3,758 万円とする。 |
| | 可決 | 令和 2 年度松川町発電事業特別会計補正予算（第 1 回）について 567 万円追加し、1,481 万円とする。 |
| | 可決 | 令和 2 年度松川町水道事業会計補正予算（第 1 回）について 収益的収入 2 億 9,502 万円 収益的支出 2 億 8,130 万円 資本的収入 9,079 万円 資本的支出 2 億 5,034 万円 |
| 可決 | 令和 2 年度松川町下水道事業会計補正予算（第 2 回）について 収益的収入 5 億 8,726 万円 収益的支出 5 億 9,622 万円 資本的収入 資本的支出 4 億 7,398 万円 | |
| 陳情 請願 | 採択 | 「総務産業建設常任委員会、社会文教常任委員会、議会全員協議会のチャンネルユー、ユーチューブなどによる全編放映」を求める請願 提出者：竹村幸宏、西尾明廣、宮澤正典、矢澤勇、松本朗彦、宮沢朋文 紹介議員：川瀬八十治 |
| 意見書 | 可決 | 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書の提出について 提出者：坂本勇治 賛成者：間瀬重男、島田弘美、森谷岩夫、大蔵洋、佐藤史人、米山郁子 |
| | 可決 | 日本政府に核兵器禁止条約の署名・調印・批准を求める意見書の提出について 提出者：米山郁子 賛成者：島田弘美、森谷岩夫、大蔵洋、佐藤史人 |
| 選任 | 同意 | 松川町教育委員会委員の任命について 正井 亜樹氏（新任） |
| | 同意 | 人権擁護委員の候補者の推薦について 増澤 稔氏（再任） |

● 多数意見により議決されたもの

賛成○ 反対●

| 件名 | 米山郁子 | 佐藤史人 | 川瀬八十治 | 大蔵洋 | 中平文夫 | 菅沼一弘 | 黒澤哲郎 | 坂本勇治 | 熊谷宗明 | 森谷岩夫 | 島田弘美 | 間瀬重男 | 松井悦子 | 結果 | 内 容 |
|-------------|------|------|-------|-----|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|--|
| 専 決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 承認 | 令和 2 年度松川町一般会計補正予算（第 6 回）について（専決第 4 号） 7,763 万円追加し、78 億 7,526 万円とする。 |
| 条 例 | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 | 松川町景観条例の制定について 新規制定 |
| 令和 2 年度補正予算 | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 | 令和 2 年度松川町一般会計補正予算（第 7 回）について 5 億 2,727 万円追加し、84 億 253 万円とする。 |
| 請 願 陳 情 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 趣旨採択 | ※趣旨採択とすることについての可否 提出者：地域活動支援センターあすなる 利用者代表 飯島 光 放課後等デイサービスエコール親愛 保護者代表 岡村 匡人 |
| | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 採択 | 核兵器禁止条約への日本政府の署名・調印と批准を求める意見書の提出に関する陳情 提出者：松川町憲法 9 条を守る会 代表 杉山 行孝 |
| | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 不採択 | 国に対し「消費税 5% への引き下げを求める意見書」の提出を求める陳情 提出者：飯田民主商工会松川支部 支部長 桜井 敦一 |

ただ 所信を質す！ 一般質問

- 1 中平文夫議員（16 ページ）
 - ・自治会組織の将来像をどう描いて作業しているか
- 2 熊谷宗明議員（17 ページ）
 - ・未来に責任のある町政実現について
 - ・平和教育事業の推進について
- 3 川瀬八十治議員（18 ページ）
 - ・町がめざす「まちづくり」とは～防災編
 - ・旧松川青年の家あと利用計画について
- 4 坂本勇治議員（19 ページ）
 - ・魅力あるまちづくりとは
- 5 森谷岩夫議員（20 ページ）
 - ・持続可能な果樹産地の構築に向けて
- 6 米山郁子議員（21 ページ）
 - ・本会議の重要性について
 - ・SDGs誰一人取り残さない町の施策とは
- 7 佐藤史人議員（22 ページ）
 - ・松川町環境保全型農業推進事業について
 - ・行政評価の導入と活用について
- 8 黒澤哲郎議員（23 ページ）
 - ・行政運営と議会対応について
 - ・まつかわ太陽の会配布の意見書対応について

菅沼一弘議員
本人の要望に未掲載

今議会は新型コロナウイルス感染拡大防止のためマスク着用で行いました。顔写真は広報掲載用に改めて撮影したものです。

一般質問は議員にとって、住民から重大な関心と期待を持たれる大事な議員活動です。町政全般にわたって執行機関に疑問点を質し、所信の表明を求め、議員自らの政策提言を行い、政治姿勢を明らかにするものです。

質問の持ち時間はひとり20分ですがスペースの都合上、質問者の責任において質問と答弁を要約して掲載しています。本会議での傍聴をお待ちしております。

お知らせ

チャンネル・ユー 議会番組のお知らせ

「議会の時間」は毎月の議会活動の内容を、概ね第3月曜日午後7時より放送を予定しています。再放送も併せて詳しくは番組表をご覧ください。

10・11月は議会議員選挙が近いため、お休みさせていただきます。

今月の表紙

◎写真の笑顔

まつかわ町民提案型まちづくり事業「松川町を照らす光の道しるべ」事業で町の竹で灯籠を製作しました。10月2日～4日迄新井商店街に灯されました。

◎俳句の想い

松川町は「文化への力」がまだまだ不足しています。そんな中で俳句を議会だよりに載せて下さり大変うれしく思います。（郁夫）

人 事

松川町教育委員会委員
令和2年10月14日から4年間



正井 亜樹氏（生田 柄山）
新任

議員活動をチェック

| 第16期議員名 | 一般質問回数 | | | 議会だより 原稿未提出 |
|---------|--------|----|----|----------------|
| | 前期 | 後期 | 計 | |
| 米山郁子 | 8 | 6 | 14 | |
| 佐藤史人 | 6 | 7 | 13 | 1 |
| 川瀬八十治 | 4 | 4 | 8 | |
| 大蔵洋 | 2 | 2 | 4 | |
| 中平文夫 | 7 | 7 | 14 | |
| 菅沼一弘 | 6 | 5 | 11 | 1 |
| 黒澤哲郎 | 8 | 7 | 15 | |
| 坂本勇治 | 8 | 6 | 14 | |
| 熊谷宗明 | 8 | 6 | 14 | |
| 森谷岩夫 | 議長 | 3 | 3 | |
| 米山俊孝 | 4 | 議長 | 4 | |
| 島田弘美 | 1 | 4 | 5 | |
| 間瀬重男 | 3 | 2 | 5 | |
| 松井悦子 | 4 | 2 | 6 | |

問 自治会組織将来像をどう描くか
答 スリム化し課題解決型を目指す

(問) 松川町の自治会組織の現状をどの様に捉えているか。

て説明し、計画したがコロナ禍で計画通りに進んでいない。

(意見) 町からの要請の当て職の委員選出も重荷となっている。

(町長) 高齢化が進み役員のなり手不足、共同作業の負担などで脱退が加速。次の世代へとなかなか反映されない。

(問) 雲南市モデルを参考にする理由は。

(まちづくり政策課長) 地域運営組織、中間支援組織などがあり、住民主体で問題解決型を実践している。現地視察ではなくオンラインにて意見交換などして情報収集している。

(問) 新規に町へ転入される住民の皆様への加入促進及び広報はどの様に行っているか。

(意見) パンフレットに自治会の4つの内容があるが、一番目は安心安全な暮らしを守るであって、親睦・レクリエーションではない。

(問) 将来像をどう描いて作業するか。

(町長) 3点の提案をいただいた。特に当て職などについては町として徐々に改善している。おもてなしの心について良いと思う、検討する余地がある。

(まちづくり政策課長) みずから地域課題を解決し、地域を運営する仕組みを作り課題解決型の組織にする。

(意見) 提案について前向きなお答えがあった。自治会組織について日本人は骨の髄まで染み込んでいる。多様性を生かした自治会組織に変えていかなければならない。以前は「地縁組織」として一向に見向きもしなかったが、アンケートで問題の洗い出しなどを行ったり、先進地調査を行ったり、前向きに検討していることは評価できる。尚、一層問題解決に尽力を望む。

(問) 4月に示されたロードマップもコロナ禍で遅れていると思うが現状は。

(まちづくり政策課長) 地域づくり懇談会に

(まちづくり政策課長) 転入された方の未加入もあるが、高齢者の退会が非常に増えている。

(問) 自治会運営で問題点は何か。



中平文夫 議員

(まちづくり政策課長) 転入された方の未加入もあるが、高齢者の退会が非常に増えている。



コロナ禍以前の自治会総会には熱気が感じられた

転入された方の未加入もあるが、高齢者の退会が非常に増えている。

転入された方の未加入もあるが、高齢者の退会が非常に増えている。

問

未来に責任ある町政の実現は

答

住民自治を職員がサポート

(問) 上意下達のトップダウン方式でなくボトムアップ方式の行政運営で見てきたことは何か。

(町長) 緊急時にはトップダウンを出すべきだったと反省している。現場の声を聞いた上で施策を決定していく。その決定に責任を負っていくボトムアップ方式は続けていく。少しずつだが、職員が意見を言ってくれるようになってきている。



集落の話し合いを職員がサポート

(問) 地域の持つ力とは、そこに住んでいる人間関係のエネルギーである。住民の自由な活動こそが地域の持続を可能にするという原点に職員の皆さんが立ってこそ、住民自治の発展が図れるのではないか。

(町長) 人農地プランづくりに職員が出向いてサポートしている。職員が全部やるのではなく、あくまでも主体は地域の皆さん。最終的には地域の方が育ていく住民自治に発展させていきたい。

(問) 令和元年度の出生数は73人であった。「子育てするなら松川町」の実現に向けた具

体策は。を設置整備する。子育ての悩みだけでなく、児童の虐待など児童相談所との連携を図る体制を整えていく。

(町長) ワンストップ窓口として「子育て世

(教育長) 学びの環境としてキラッと光るものを、町の教育として

問 平和のバトンどう渡す
答 違うと言える勇気を築く

(問) 満蒙開拓平和記念館に中学生が行って学んでいるが、小学生から平和に触れる教育を、また差別で傷つけている人の痛みを分かる人権感覚の育成を図るべきと考えるが。

考えさせていく機会が必要だ。ある方向に流れそうな時に、違うと言える勇気、本物を見抜く力の強さを持つこと。また差別感情に対しては、もつと周りや相手に対する豊かな想像力を持って、人間の本質的な部分では共感できる、そんな状

況を学校のなかで築きあげていきたい。

(教育長) 戦争の被害の面が強調されているが、加害という側面も忘れてはいけない。史実に立って平和教育を

打ち立てていきたい。何を教えるのかではなく、どういう子を育てるか明確にするために保小中高の縦の軸をしっかり立て、学校や保育園を支える横の軸を作っていく。



史実を学ぶ小学生一行（記念館にて）

問

まちが目指す「まちづくり」とは

広く各世代から意見を聞くことが大切

答

(問) 新型コロナウイルスの感染が拡大して、収束の見通しが見えないなか、今後町としてどのような対策を考えているのか。

(問) 予算執行に対して的確に行われているかの監視体制と、どの部署が行っているのか。

(まちづくり政策課長)

各課で事業実施スケジュールを事前に立て、理事者と情報共有をして計画的に進めている。また、財務規則等の法令に基づく執行については、監査を受けている。

(町長) 感染症拡大の防止対策と観光関連事業者を対象としたガイドラインの普及と、「しっかりとやっとするで」宣言の取り組みにまず支援をする。国や県の制度を鑑み、町としてやるべき支援を取り組んでいきたい。



川瀬八十治 議員

(問) 上片桐改善センターのエアコン設置工事は、なぜお盆過ぎの季節外れになったのか。

(住民税務課長) 年度当初から新型コロナウイルス対策(特に定額給付金の業務)を優先してきたので、エアコン

ン設置工事の設計発注に手をつけることができなかつた。

(問) エアコン設置の機器は、安全面を十分に検討されての天井カセットになったのか。

(住民税務課長) 天井の鉄骨に金具で固定することで、安全性が確保できることから、天井カセット型を選択した。



避難場所は安全か

(問) 災害時の避難場所は、地区公民館の他に、学校の体育館も考えてはどうか。

(総務課長) 大規模化する災害に備えて、学校の体育館を活用することは、当然であり検討をしている。

(問) 避難所について、各地区公民館や自治の会所は情報収集ができる状態にある施設なのか。



繰り返し実施の救護訓練

(まちづくり政策課長) チャンネル・ユーと繋がっている自治会の会所は、全部で15ある。地区公民館においては

8地区すべてが音声告知は繋がっているが、テレビ放送までは一部である。



正確な情報を迅速に

(意見) 情報通信ネットワークの高度化という事業で、情報収集をどこでもできるようにするべきだ。

旧青年の家あと利用について

(問) 旧青年の家で建物寿命調査とアスベスト事前調査は、何故この時期なのか。建物寿命調査は、過去に行われているはずである。

アスベスト事前調査は、解体なのか改修なのか決定してから調査をすれば良い事では無いか。

(産業観光課長) 旧青年の家については、譲渡前に耐震診断が行われている。結果は体育館を除いて問題なしであった。アスベスト対策については、ボイラー室と煙突に使用されている。

(問) 今、本当に調査が必要なのか。町民から意見を聞き判断をすると言っているが。

(産業観光課長) 県からの補助金を活用して事業を実施するために、建物寿命調査とアスベスト事前調査を行う。建物を改修して継続使用するのか、解体撤去するか結論を今年度中に出していく必要がある。

問

魅力あるまちづくりに向けて進める

答

住民みんなの幸せのために動いていく

(問) 就任一年半が過ぎた。働きやすさや意欲を持って働ける職場になっているか。

(町長) 職員が生き生きと働ける職場を目指し、コミュニケーションを一番にやってきました。私の考えや住民ニーズを職員と共有できる

にもトライしていくように伝えていく。少しずつ相談のしやすい風通しのよい職場になってきていると感じている。

(問) 「やりがいのある職場」が大事。現時点での課題と取り組みは。

(問) 法令や規則の目的を知り、時代に合ったRPA化を望むが、事務的業務の効率化は進んでいるか。

ト力を、若い内から育成する取り組みとして、人材育成プロジェクト(職員研修)を進めて行く。

(町長) 一つ目は、声

よう月曜日に朝礼を行い、内容を他の部署へ回覧版で伝えている。また、住民のために何が必要かを見直し、若手世代も含めて、失敗を恐れず新たな取組

の大きい意見とか要望に対して、今過度に反応して仕事をしていると感じている。住民みんなの幸せのために動ければと思っている。

(町長) ※RPA化で事務仕事の見直を進めてきている。効率化に向けて日々取り組んでいる。職員の出勤の就業管理に関して、打刻式で記録したものを手計算で集計をしていたが、カードで個々の職員のデータが一覧表で反映されるようになった。小さな改善だが少しずつ



坂本勇治 議員

二つ目は、自分の担当以外の業務に目がいかない傾向があり、組織力が生かされていないと感じている。今後、政策力やマネージメン

つ変わってきている。また、各課で共有する文書を電子データ化し、回覧してチェックすることで一つの文章を作り上げるというようなことも始めている。

でいく。

(問) 町のペーパーレス化が遅々として進んでいないが、今後の進め方は。

(町長) ペーパーレス化は大変大きい概念だ。情報の即時共有というメリットはあるが、どの業務を対象にするかの洗い出しを進めている。また、令和4年度に、ペーパーレス化の前提となる庁舎内の無線化を計画している。

(問) 町のペーパーレス化が遅々として進んでいないが、今後の進め方は。

(町長) 車の大きさ等を変えながらの運行は、今後必要だと考える。保護者への負担軽減で、通学便の無料化を実施していくが、健康面や地域特性から徒歩通学の必要性も聞く。制度改正も含め今後検討していく。

間設定にして、町内全体を対象にすることが必要だと考えるがいかがか。保育園の送迎も含めて検討を。

(町長) リニア新幹線開通後の町づくりで、道路網や高速通信網のインフラ整備をどの様に考えているか。

(町長) リニア開通のメリットを活性化につなげることは重要だ。研究施設の誘致など提案されており、2次交通も広域でも検討している。



町民のニーズとかけ離れた実証実験、早期改善を望む

(問) 今後のスクールバスは、地域やその年の児童の人数やニーズに合わせた時に

※RPAは定型作業を、パソコンの中にあるソフトウェア型のロボットが代行・自動化する概念

いっぱん質問

※RPAは定型作業を、パソコンの中にあるソフトウェア型のロボットが代行・自動化する概念

問 持続可能な果樹産地の構築は
魅力ある産業になるよう努力する

(問) 今、町の就農人口はおおよそ1200人。全人口の12%になってしまった。特に果樹産業については松川町の基幹だと思いが、後継者難でこの先不安が大きい。キラリと光る松川町であるためにも、持続可能な仕組みが大切だ。どう構築していくか。



森谷岩夫 議員

(町長) 個々の経営体が安定した形を継続しないと後継者が入りにくい。農業に誇りとやりがいを見つけること

が大切だ。儲かる事ばかりを言うのではない。環境や気象条件に耐える形も大事だ。今までの歴史を大事にしなから、魅力ある果樹産業にしていきたい。

(問) 家業として農業を継ぐ皆さんや、果物作りをするために松川町に移住して来られる方への支援はどうなっているか。

(産業観光課長) 個人給付として親元就農者の支援助成金、仲間づくりや団体の活動支援金、松川農業未来塾の開講などを実施している。移住者の就農相談は増えている。支援センター「みらい」で随

時受け付けている。現場案内や見学、年齢やキャリアに応じた将来設計の相談、南信州担い手就農プロジェクトとの連携等をしている。また町独自で地域おこし協力隊制度を使い、果樹農業研修制度を行っている。現在2名の方が取り組んでいる。5年を目安に自立できるようにサポートしている。

(問) 政策としてはわかるが、途中で断念して離農する方も目につく。そういう事例から学ぶことはないのか。せっかく松川でと考えて就農してくれても、支援の仕方に問題があるのではないか。

(町長) 関係機関や農業諸組織、それに地域の方々と結び付けていく支援がまだ不足していたと思う。

(問) 支援の柱としてまず住むところ、それからやはり経済的な支援が必要だ。国の政策に乗る支援ばかりでなく、もう少し長く見

守って町独自の支援策も考える必要があると思うがどうか。

(産業観光課長) 地域とのつながりが大切で、移住してきた方が住む地域の中に、世話をする係を作っていく必要があるのかなと考える。住むところは地域で生の情報をいただいで考

えていきたい。販路の開拓もJAや地域の皆さんの手助けもいただいで考えたい。また町独自の補助金は用意しているが、3年5年が終わった後については、財源のこともあるので、検討が必要だと思う。今までの就農者の対応がうまくいかない面も、反省するなかで検討していきたい。支援が大切だということは十分認識している。



特産の「南水」梨 今年の高値でうれしい出荷作業だ

(意見) 地元で生まれた者だけが後継者ではない。自分たちの夢や一生をかけて町へ来てくれる就農希望者を大事に育てていきたい。産地とは大勢の塊を指す言葉で、一人二人の篤農家がいっても産地とは呼ばない。行政はみんな生きていくことができる施策をいつも提案してほしい。

問

本会議の重要性をどう考える

答

きちんとした議論が必要

(問) 第2回議会臨時会において、小規模事業者家賃支援の予算が1千万円計上され、支給対象月が令和2年2月〜4月であったので、支給対象の月がコロナに影響される前の月であることを指摘。町長からは支給対象月を検討するという答弁を頂いた。しかし通知された内容が変更となっていた。

町長は本会議での議案の重要性についてどのように考えているのか。

ことを根拠に対象月を拡大するように変更した。コロナウイルスの対策も矢次早にやっていくなかで、元の予算を変更せずに運用上を少し動かした。本会議の重要性は認識している。

(町長) もう少し対象月を広げられないのかという話の中で、検討することを申し上げた。

資料は過去、当日配布であった。事前に目通しをした方がよいということ、前日配布に努力をして変わってきている。これが原因で協議不足ということは一概には言えない。期日までに取りまとめ、資料として前日配布を基本としてやっていく。全員協議会の回数を増やして密に協議を重ねていきたいと思っている。

(問) なぜ本会議で採択された内容と違う状況になったかを考えると、議会全員協議会資料配布が前日であり、また当日配布される場合もあることによる、全員協議会での協議不足が原因であると思うが、この状況について認識はあるのか。

(問) 補正予算第6回で7,700万円が専決処分で報告された。飯島町では令和2年の1月から5回の臨時会が開催されている。多いのが良いわけではないが、町長の議会に対する姿勢、誠実さはあるのか。

が必要であり、重要性は認識している。災害などで迅速な対応が必要と判断した場合でも、議会を開催して審議していただくという原則は改めて立ち返りたい。

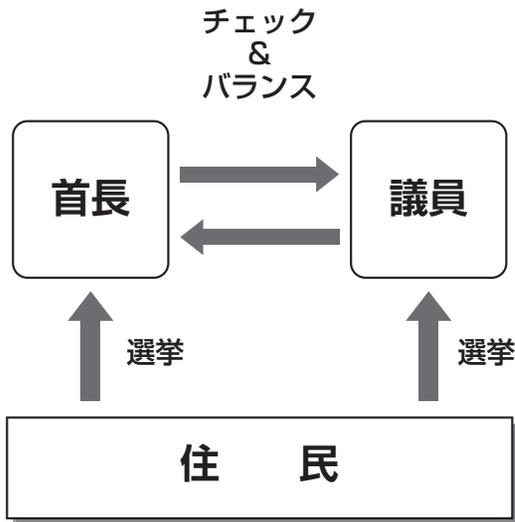
(町長) 当然、誠意をもってやっている。災害対応と対策で緊急的なもので専決処分をした。きちんとした議論



米山郁子 議員

私達議員は行政側から提案された事業の金額だけでなく内容についても審議している。

地方自治は二元代表制



いっぱん質問

問

SDGs 「誰一人取り残さない町の施策」について

(意見) 障がい者就労施設にはA型とB型がある。コロナ禍により売上が減少している施設もあるなかで、A型の就労者の方には雇用調整助成金が適用される。しかしB型での就労者の方には適用がされないのが現状である。障がい者年金と就労賃を頼りに生活をしている。少数ではあるが町として目を向けていただきたい。

| | |
|---|-----------------|
| 問 | 松川町環境保全型農業推進事業は |
| 答 | 学校給食への食材提供から |

日に合わせて行いたい。また、実施圃場に参加していた、いただいた生産者の皆さんや、講師の先生方も一緒に交流出来れば良いと考えている。

(問) この事業の現状と課題は。

(町長) 松川町は、現在約248haの遊休農地がある。今まで行ってきた遊休農地対策に加えて、住民一人ひとりの農業との関わりが大切となっている。

(問) この事業の目的と企画のコンセプトは。

(産業観光課長) 住民一人ひとりと農地の関わりを大事にしていきたい。



佐藤史人 議員

ふれあいガーデンの取り組みを通じて、町の豊かな自然や気候風土の保全再生というところで、環境にやさしい農業による当町の農畜産物を活用した子どもたちへの食事Ⅱ学校給食の食材の提供を推奨して、子どもたちの食生活、豊かな食生活による健やかな成長の実現に寄与すること。遊休農地の利活用を通じて、農地の有効利用、農業振興に寄与することを目的として行っている。

(問) この事業の推進協議会の立ち上げは。

(産業観光課長) 環境保全推進協議会は20名位で考えている。

(問) この事業の重要な点は、有機農業と有機食材で学校給食をやるうということであるが、その取り組みは。

(産業観光課長) 実施圃場での実績は、米、じゃがいも、にんじん、タマネギ、ネギの5種類。講師は、自然農法国際研究開発センター(松本市波田)で、年10回の研修会を予定し、現在5回が開催済。

(問) 学校給食との関わりで今後予定されている事業は、何か。

(産業観光課長) 今年度も給食試食会を計画している。11月の食育の日(毎月19日)参観

(意見) 有機農産物や伝統野菜を学校給食等で利用してみると期待される教育効果がある。

食農教育の推進、地産地消の拡大、環境保全の理解醸成、伝統の継承が挙げられる。

この事業は、農と食を結ぶプラットフォームとして小さく産んで大きく育ててほしい。



一圃場研修一(松本市波田) 自然農法国際研究開発センターにて

| | |
|---|-------------|
| 問 | 行政評価の導入と活用は |
| 答 | 10月に行政評価委員会 |

(問) 行政評価の現状と課題は。

(町長) 今年度は、第5次総合計画改訂版の実現に向けて、行政評価の観点、方法とそれにもなうシートの見直しを行ってる。

行政評価委員会は、10月に開催し、11月に議会全員協議会に提出する予定。

総合計画の進捗管理になりがちだったものを、アウトカム評価、要はどう効果があったかという検証にしていかなければと考えている。

(意見) 決算と総合計画の進捗状況を見る中で、分かりやすく、透明性の高い行政運営が求められていると思う。今までのABC評価ではなく、AⅡ継続、BⅡ改善が必要、CⅡもうこれは止める。そういった判断が不可欠だ。行政評価制度を活用してもらい、施策や事業を定期的に診断し、行政評価を機能させる効果的な活用手法を学んでほしい。立てて欲しい。

問

議会を欺く町長の行動は如何なものか？

答

集会は皆さんやっているん

(問) 町長就任以来、未だ新たな改革政策の具体案が出てこないがいつまでに案を示すのか。

(町長) 清流苑について経営体を変えていく。自治会、少子化の問題についても動き出してはいるが、いつまでにはまだ言える段階ではない。

(意見) いつまでに課題解決するかでなく、まず政策具体案をいつまでに作成するかだ。



黒澤哲郎 議員

(問) 良い住民サービスを提供するには、しっかりとした事業計画が必要だ。問題有り案が多く、議会で修正している現状。議会との十分な議論が必要だが、なぜ委員会、全員協議会を要請しないのか。

(町長) 省略するつもりはないが提案権の中で議論をしている。皆で議論する場合は少ないと感じているが可能な限り増やしている。

(意見) 当初予算も本来なら否決されるところであった。議論の場を軽視する行政運営は問題である。町長の姿勢は改めるべきだ。

(問) 国保の税額決定に関わる収納率の間違いを指摘したが、訂正もしないで押し通した。あり得ない課の対応に町長は同調した。修正して検討し直す指示をすべきでは。また上片桐公民館のエアコン設置も夏が終わってからの発注となった。コロナ対策で忙しく対応できなかつたでは言い訳にならない。業務管理、指導ができていないのでは。

(町長) エアコンが夏に間に合わなかつたことは申し訳ないと思つている。私の監督不行届という部分も確かにあると思う。

(意見) 当初予算も本来なら否決されるところであった。議論の場を軽視する行政運営は問題である。町長の姿勢は改めるべきだ。

(問) (仮称)元気センターの検討資料では他に良い候補地がないと記されているが実際は何も検討されていない。検討委員会では、町の考えについて、ひと通り意見を聞くだけで、後は町で決めるといふ。これでは検討委員会は形式的なものに過ぎない。こういうやり方が他にも多々見られる。町の姿勢はこれで良いのか。旧青年の家の後利用の問題は、パブリックコメントが少なから追加で若者の意見を聞くと提案。通常はパブコメが最終段階。意見を聞いたら公平かつ客観性があるように行うよう指摘するも、計画資料から削除して強行実施した経緯の議会答弁では、「集

(問) 町長は一部の住民を集めて「議会に決められていくから青年の家の解体に賛同して欲しい」などと言っていると言う情報があるが、本当か。

(町長) 私の思いを言っている。これは直接選挙で選ばれている私の仕事だ。私にしかできない話ではなく色々な方がやっていること。皆を集めて煽っているとか民意を作つ

(町長) 地域を回って意見を聞くのは私の政治姿勢。いろんなところに行っているんで、何かの会議で聞くのもあれば開催したのもある。

(問) 議会答弁では議会の意見を尊重し民意を公平に聞いて判断していくと言いながら異なる活動をしている。町長の立場として如何なものか。恣意的な情報だけを流し意見を誘導していることに他ならない。これでは信頼関係は作れない。

(町長) 議会の皆さんの頭を飛び越えていちいち反応することは考えていない。この場で話すことではない。

(意見) 議会答弁では議会の意見を尊重し民意を公平に聞いて判断していくと言いながら異なる活動をしている。町長の立場として如何なものか。恣意的な情報だけを流し意見を誘導していることに他ならない。これでは信頼関係は作れない。

(町長) 議会の皆さんの頭を飛び越えていちいち反応することは考えていない。この場で話すことではない。

(町長) 議会の皆さんの頭を飛び越えていちいち反応することは考えていない。この場で話すことではない。

いっぱん質問



この町に暮らして

祖父母のいない松川町での子育て

(町内在住) 松川良子 (仮名)



私は県外出身で、私の実家はもちろん、夫の実家も車で1時間以上かかる場所です。私たちが夫婦が松川町の住人になり、10年以上が経ちました。この10年で、就職し、結婚し、子どもを3人出産しました。私の仕事が終わらず残業が必要な時も、2人目と3人目を出産した時も、夫が出張で

1週間ほど家を留守にする時も、自分が40度近い高熱で病院に行きたい時も、何をすることも私たち夫婦は、私たち2人ですべてを解決し、2人でも乗り越えなくてはいけませんでした。もちろんファミリーサポートや病院の病児保育制度に登録し、万が一の備えはしてありましたが、「万が一」ではなく「日々の生活」が常に綱渡り状態であるように感じています。

ある日、子どもが学校に行きたくないと言いはじめました。学校から泣いて帰ってくる日も何日もありました。そのうちに子どもに一過性のチック症が始まりました。今では学校が楽しくて毎日早朝から学校に向かうようになりましたが、治るまでには1年くらいが経っていました。女性も当たり前のようにになり、多種多様な家族が増え、子どもの表情を見て、温

I Have a Dream!

私には夢がある

未来に羽ばたく若者 ● 子どもたち



松川少年少女柔道クラブ

「礼に始まり礼に終わる」という言葉がありますが、武道だけに限らず物事全てに通じるものだと考えます。それを第一にふまえて、まずは皆さんに柔道の楽しさを知ってもらう事が一番だと思います。

興味のある方や、一度柔道をやってみたいと思う方はぜひ、道場に見学に来て下さい。

「一本、それまで!!」は気持ち良いですよ。

活動時間：毎週月・土曜日 18:30~21:00
募集対象：小中学生 場所：町民体育館

タイトルの「I Have a Dream」は、ノーベル平和賞を受賞したキング牧師の演説の一節。職と自由を求めたこの有名な演説は、公民権運動に大きな影響を与え、未来を切り開いた。

あ と が き

このメンバーでの編集作業も最後になりました。読みやすい分かりやすいが常に課題です。皆様には心から感謝申し上げます。

2年間ありがとうございました



広 報 部

(編集委員会)

(部長) 坂本勇治
(副部長) 大蔵洋
中平文夫
(部員) 松井悦子
森谷岩夫
川瀬八十治
米山郁子